お　知　ら　せ

平成２４年　９月１２日
国土交通省東北地方整備局
山 形 河 川 国 道 事 務 所

国道112号月山道路の雪崩対策について
～ 現地説明会を開催します ～

国道112号月山道路の月山ＩＣ付近における雪崩対策では、降雪期の前に対策工事を完了すべく、鋭意作業を進めております。

このたび、雪崩発生予防柵の最上段が設置完了したことから、報道関係者を対象とした対策工事の現地説明会を下記のとおり行います。

記

■現地説明会概要■

日　　時　：　平成２４年９月１９日（水）
第１班13:30～　第２班14:00～　第３班14:30～

次　　第　：　１．あいさつ、安全上の注意点
２．モノレール試乗
３．工事の概要、対策工法の説明
４．モノレール下山、解散

集合場所　：　国道112号月山ＩＣ付近　月山沢臨時駐車帯
（ご来場の際は、誘導員の指示に従ってください）

対 象 者　：　山形県内に支局(営業拠点)を置く報道関係者

参加申込　：　別添様式にご記入をいただき、下記ＦＡＸ番号へ送信願います。（9月14日午後17：00必着）

備　　考　：　班編成はこちらで調整し、追ってご連絡をさせていただきます。
ヘルメット、長靴はご持参願います。
参加者数によっては、モノレール乗車の人数を各社1，2名程度に限らせていただく場合がございます。

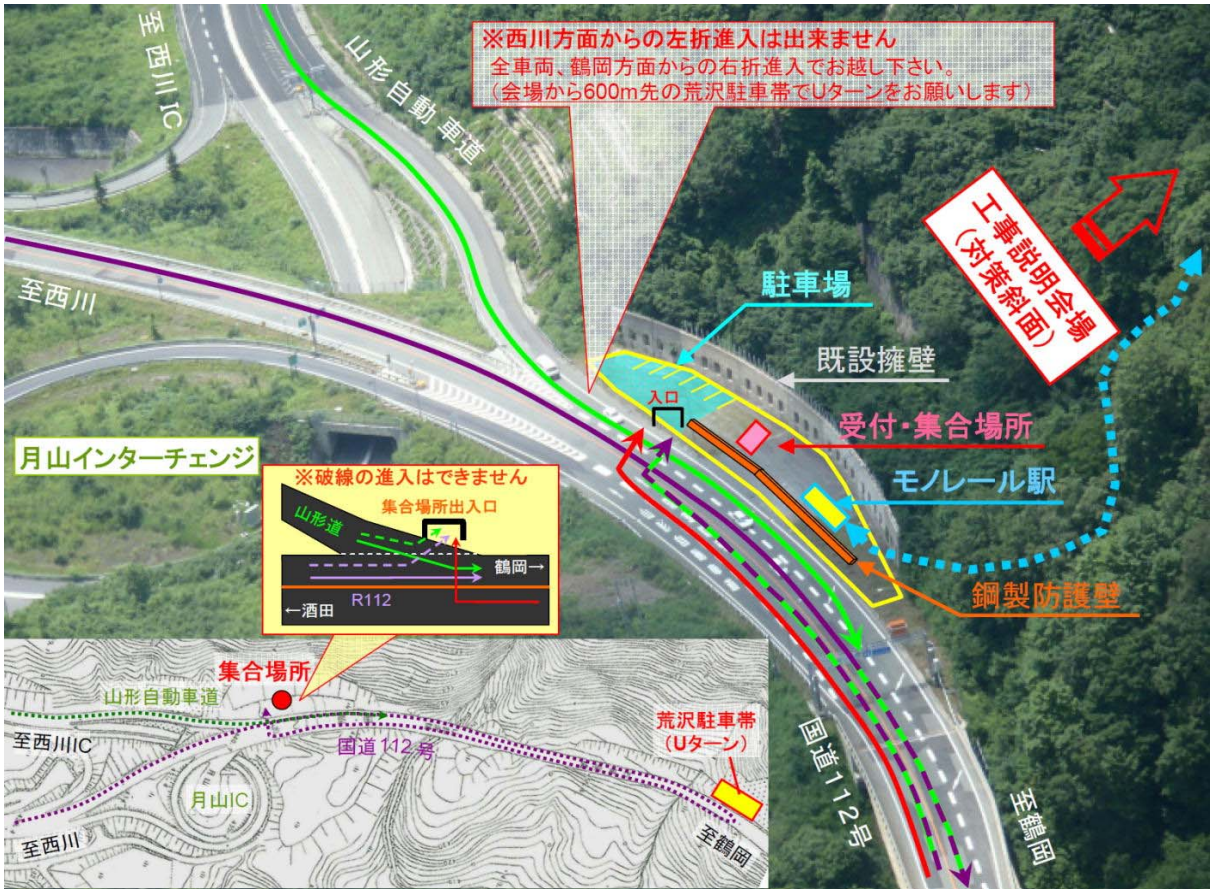
《　発表記者会：山形県政記者クラブ　》

■お問い合わせ先
東北地方整備局　山形河川国道事務所
〒990-9580　山形市成沢西４丁目３番５５号
道路管理第二課長　　山木　紀雄（内線４４１）
副所長（道路担当）　高橋　敏彦（内線２０５）
Tel 023-688-8421(代表)　Fax 023-688-8391(代表)

別紙１

＜会場・交通案内＞

（ご来場の際は誘導員の指示にご協力ください）



＜現地状況＞



＜対策斜面からの眺望＞

【寒河江方面】月山湖と月山ICを望む



【鶴岡方面】月山と弓張平公園を望む



＜施工手順＞

別紙２



急峻な斜面上で安全に工事を行うため、作業構台(土台)を設置します。この作業構台を予防柵の設置箇所合わせて斜面に4段設置します。



作業構台上で予防柵の基礎を打込むためのボーリング作業を行います。
今回の工事では予防柵を計41基設置するため、直径60cm・深さ約5mの掘削を82箇所行います。



掘削が完了した箇所から予防柵の基礎となる支柱を立て込みます。
支柱は40cm四方の鋼材で完成時は長さ9mにもなるため、分割してモノレール運搬します。



支柱を立て込んだ状況です。モルタルを掘削した穴に流し込み固定すると共に横梁を設置して１基あたりが完成します。

別　添

国土交通省　東北地方整備局
山形河川国道事務所　宛
（FAX　023－688－8391）

国道１１２号月山雪崩対策
現 地 説 明 会 参 加 申 込 書

参加希望の場合は、この様式を用いて下記連絡先までＦＡＸでお申込み下さい。
申込み締め切りは、9月14日(金)午後5:00迄です。

会社名及び部署名
参加者　役職・氏名・連絡先
①(代表者) ② ③ 連絡先(代表者の連絡先)

注　意　事　項

１．参加を希望される方は、本様式を用いて山形河川国道事務所まで事前にFAXにて申込みをお願いします。説明会の進行にあたり、予め参加者数の把握が必要です。期日までの申込みにご協力お願いします。（参加が不確実の場合はお問合せ下さい）

２．受付時に、事前申込みの確認をさせていただきます。

３．ヘルメット、長靴をご持参下さい。また、急峻な自然斜面上の現場であることをご理解いただき、擦傷や害虫による刺傷を防ぐため長袖、長ズボンでお越し下さい。

４．作業構台での説明は極力参加者全員に体験していただきたいと考えておりますが、参加者数が多い場合は安全確保のため各社１，２名程度とさせていただきます。